

## こども文教委員会 所管事務調査報告書

### 1 はじめに

春日市議会 こども文教委員会において、閉会中の調査事件として、下記の項目について調査を行った結果を以下の通り報告する。

### 2 調査事件

「学校プールのあり方について」

- ① 水泳授業の質の向上
- ② 学校プールの施設維持管理
- ③ 教職員の働き方改革

### 3 調査目的

現在、小・中学校のプールは老朽化が進んでおり、防水塗装やタイルが剥がれ、ろ過設備や配管において、稼働していない期間に劣化を進行させており、今後、建て替えや大規模な改修が必要となる。

その際にかかる膨大な費用に加え、水道料や、電気料、メンテナンス等のランニングコスト、プールの稼働率等を含め総合的に考える時期にきていると思われる。

また、小・中学校の水泳授業においては、天候による授業実施の制約等が言われており、水泳授業の環境が良好であるとは言えず、子どもたちの泳力の向上に対する影響が懸念されている。

加えて、維持管理や安全管理にかかる教職員の負担など、円滑な水泳授業の実施を妨げるさまざまな課題が顕在化している。

本市は、コンパクトシティであり、市中央部には、「春日市総合スポーツセンター温水プール」があり、そこで既に実施している大谷小学校の現状を検証して、それらを活かす事も必要と考えられる。

小中学校の状況を調査し、プールの共同利用や、水泳の授業の民間委託など、教職員の働き方改革や、費用対効果等を含め、今後のプール施設のあり方の可能性について調査、研究していく。

私たちが、これから所管事務調査を行う事として、担当所管から現状の取り組み等を聞き取り、議員間討議により論点整理を行い、先進地に行き、現地調査等をもとに調査結果の報告や提言することを目的とする。

### 4 春日市の現状について

(1) 本市の学校プール施設の経過年数

設置又は直近の大規模改修から概ね20～30年程度経過している。

また、プール施設が建物の屋上に設置されている学校が、全体の約半数の8校ある。

(2) 学校プール施設の維持保全について

ろ過機や送水ポンプ等の機器更新や軽微な修繕は、学校管理費予算で随時補修更新を行っている。

また、大規模な施設改修については、学校施設長寿命化計画に基づき、2020年から2036年頃までに、学校単位で計画的に長寿命化改修を行い、その後、2056年頃まで施設を維持していく計画としており、実施段階では、施設の老朽化の程度を確認した上で必要な改修を行っている。

なお、現在、大規模改修を行った学校は、天神山小学校、春日北小学校、大谷小学校、春日南中学校の4校あり、そのうち、プール施設の改修を行った学校は、春日南中学校となっている。

(3) プール授業の取り組みについて

- ① 複数名体制での監視（合同での教員複数名体制や保護者等のボランティア活用など）
- ② 泳力向上に向け、水泳指導ができる地域人材を活用

(4) 大谷小学校のプール授業の取り組みについて

平成30年度から令和3年度の大規模改修事業において、隣接する総合スポーツセンター温水プールを活用したプール授業と大規模改修との費用比較を行った結果、温水プールでの授業実施の方が安価である試算となったため、令和4年度から温水プールでの授業を実施している。

○大谷小学校の経過の報告と今後の課題

プール施設の水质管理やプール清掃等がなくなり、教員の業務負担の軽減につながっている。

一方で、プール授業を完全に委託してしまうと、教員がプール授業の経験を積む機会がなくなり、指導力向上につながらないことが懸念されている。

特に新規採用教員が水泳指導を経験せずに、他校に異動した際に苦しむことになる。

なお、この課題を解消するため、令和7年度からは、指導の全面委託ではなく、教員もプールに入水しプール指導を行うよう変更している。

また、費用面では、プール授業に係る費用が年間約85万円となっており、学校プール施設の運営費100万円と比較したら、安価となり、コストメリットも確認している。

※学校プール施設の年間運営費（水道代、ろ過機等保守代、修繕費）は、1校当たり概ね年間100万円。

## (5) 学校プール授業の民間等活用の検討

### ① 学校プール施設の改築（建替）及び改修費用の試算

プール施設の改築（建替）を行った場合の費用は、約3億2500万円となり、70年間の年間コストは1年あたり、約570万円と試算している。

また、大規模改修を行った場合の費用は、約2500万円となり、30年間の年間コストは約190万円と試算している。

### ② 民間プール等を活用する場合の年間コストの試算

主に施設利用料とバス借上料であり、平均で1校当たり約440万円と試算している。

本市においては、近年、児童生徒数に減少傾向が見られるが、全体数としては1校当たり平均600名程度とまだまだ多く、民間プール等を活用する場合の費用は、人数に比例して掛かることから、コストメリットが出にくいのが実情である。

## (6) 天候等の影響で中止となる現在の水泳授業の現状

学校の水泳授業は天候に左右されやすい活動ですが、調査した学校では、一度も中止になった事例がないことが確認された。小学校・中学校のいずれにおいても、たとえ当日に授業を見合わせることもあっても、延期や後日の振替で対応し、計画された授業数を実施している。

これは、各学校が余裕のある授業計画を立て、天候に応じて柔軟に日程調整を行っているためと考えられる。

## (7) 近隣市町村の動向

### (大野城)

大野城市は、児童の泳力向上、プール維持管理費の削減、教職員の業務軽減を目的に、学校プールの民間委託を推進している。

令和6年度は大野南小学校と下大利小学校の一部学年で試行を実施し、株式会社スポーツクラブフェニックスと有限会社つくし野スイミングクラブに委託した。

試行では、民間事業者のバスで片道10分以内の施設へ移動し、泳力別グループ指導を実施した。

アンケート結果では、児童の92.5%、保護者の96.6%、教職員の100%が継続を希望し、天候に左右されない計画的授業と専門的指導による泳力向上が確認された。

令和7年度から試行2校の全学年で本格実施を開始し、令和8年度以降は小学校全10校へ段階的に拡大する計画である。

一方、プール跡地の利活用や夏休みのプール開放廃止への対応、民間施設の受入れ人数の制約などが今後の課題となっている。

中学校については、保健体育科の教職員が水泳授業を実施していること、水泳部の活動があり学校プールが必要であることから、まずは、小学校への民間委託での水泳授業を優先している。

#### (太宰府)

太宰府市では、老朽化した学校プールの更新や教職員の負担軽減を目的として、民間プール等を活用した水泳授業を進めている。

令和元年度に水城小学校・水城西小学校で初めて試行し、築45年以上経過したプールの代替として、地域のスイミングスクールや市民プール3施設を利用した。

翌令和2年度には太宰府小学校を追加し、3校で実施。令和6年度には太宰府南小学校が加わり、取組を拡大している。

令和7年度には市内全7小学校での実施を予定しており、民間活用モデルとして定着を目指している。

この取組により、専門指導による教育効果の向上や教職員の業務負担軽減、プール維持管理費の削減が期待されている。

#### (小郡)

小郡市は令和7年度4月から、市内8小学校すべての水泳授業を民間業者に全面委託している。

市内には2つの事業者があり、委託先は小郡スイミング三国校と、イトマンスイミングスクール小郡校2カ所。既存のプール施設については、民間委託後も管理が必要となるが、維持管理コストがかかることから早期撤去の方向で検討が進められている。

学校施設としてだけでなく、地域コミュニティとも協議しながら適切な跡地活用を進めている。

#### (筑紫野)

筑紫野市では、学校プールの民間委託を検討している。

現在、市内16校すべてで学校プールを使用しているが、天候による授業中止、教職員の負担増加、維持管理費が課題となっている。

令和6年度は天候等により小中学校16校で884回の授業中止があった。

1~2校で試行的に導入し、費用対効果を検証しながら順次拡大する方針である。

筑紫野市内に民間プールがないため、近隣の太宰府市や小郡市の施設を利用する予定だが、受入キャパシティの確認が必要となっている。

#### (那珂川)

那珂川市では、学校水泳授業の教職員負担軽減と老朽化したプール施設への対応を目的に、

民間委託の導入を検討している。

市内の小・中学校では年間4～10回の水泳授業を実施しているが、指導や水質管理などに3～7人の教職員が関わり、業務負担が大きい。

また、財政面からも課題となっている。

那珂川市では令和7年度から岩戸北小学校のプールの老朽化によりミリカローデン那珂川屋内プールを活用している。

この試行を通じて得られる成果や課題を検証し、市の実情に合ったより良い手法を検討していく方針である。

#### (8) 本市の現状のまとめ

民間プール等を活用した場合の費用と改築（建替）改修費用の比較結論として、単純に施設維持管理の面での費用比較をした場合は、民間プール等を活用した方が、コストメリットがあるのは、改築を行う場合と試算している。

本市の学校プール授業の民間等活用の実施方針については、検討結果を踏まえ、大規模改修の実施時期に合わせてプール施設の老朽化の程度を確認した上で、大規模改修または改築（建替）の判断を行い工事費用を試算し、工事費用と民間プール等を活用した場合の費用とを比較してコストメリットがあると認められる場合に、民間プール等を活用することとしている。

他自治体においては、児童生徒数の減少が顕著な地域や域内で学校が偏在し学校ごとの児童生徒数の偏りが大きな地域などについては、民間プール等の活用の方がメリットが高いと考えられ、拡がりを見せている。

### 5 委員会視察

7月8日

#### ★神奈川県座間市

「学校プールの在り方について」

##### ○授業回数・時間の確保の課題

気温や水温や、雨などの気象の影響により、現在実施割合68.％であり、計画した指導回数を実施できていない。

学校にプールが無く、最短距離の市民プールまでの移動時間を要し、十分な指導時間が確保できない。

##### ○施設の状況の課題

7割が建設から40年以上経過している。

老朽化により設備故障が発生するなど、今後の継続的な使用に懸念がある。

プールサイドに日よけが無く、暑さ対策が困難である。

#### ○水泳指導の必要性

水に親しむ楽しさや、喜び等を体験できる活動を通して、小学校期において基本的な技術習得を中心とした実技指導を行い、中学校期では、座学を通じて水難事故防止に関する知識を広げ深め、命を守るための基本的な水泳技能を身につける事ができる実技指導が必要である。

#### ○今後の方針

令和6年度から民間プールを活用した試行事業を開始し、段階的に使用校を拡大しながら、令和8年度から9年度までの間に、全小学校の完全移行を目指す。

#### ○実施期間

温水プールなので、5月中旬から11月初旬実施できる。  
実施校が増えれば延長も考えられるが、冬期は授業後に風邪をひくなどが懸念される。

#### ○実施回数

2時間続きを1コマとして、各校15コマである。

#### ○教員の負担減と課題

水質や水温、気温の管理、プールサイドの水まき、ビート板の運搬等の管理をしなくて良いこと、天候に左右されないため、授業変更しなくて良いこと、また、指導員の指導法を学ぶことができ、補助指導員に監視もしてもらえる。

課題としては、民間プールの休館日以外の利用では一般客との気遣いが必要であり、また、雨の日の移動が困難であることがあげられる。

#### ○契約について

水泳指導施設等使用契約と、水泳指導送迎業務委託の二種類の契約締結がある。

任意に特定の相手方を選定する随意契約を採用している。

水泳指導施設等使用契約の内容は、プール施設利用、水泳指導員、水泳指導補助員について明記されており、水泳指導送迎業務委託は、新年度に行う業務委託の契約について、現年度中に契約手続きを行い、翌年度以降に支払をする「ゼロ債務負担行為」である。

現年度は事務手続きのみで支出が発生せず、新年度の早い時期から事業を開始できる。

令和7年度民間プール使用に係る当初予算額は、約1,700万の減額となった。

7月9日

★千葉県佐倉市

「学校プール授業の民間委託について」

○小学校の水泳授業の民間委託

実施回数4回（全学年）であり、授業時間1回につき70分程度、移動時間往復40分程度、着替え時間30分程度である。

3時間分の授業時間数の確保しており、移動は民間クラブ所有のバス、もしくは民間バス会社の路線バスを利用している。

バスの手配等は、民間クラブに一任しており。引率教員は1学年につき、4～5人程度である。

児童を泳力別の4～5グループに分け、各グループに教職員1名、指導員1名配置し、プールにクラブより、監視員1名を配置している。

授業内容は、1，2学年は水の中での簡単な運動、3，4学年はけ伸び、浮き沈み、5，6学年はクロール、平泳ぎ等である。

各学年、着衣水泳を1回実施している。

○保護者アンケート

お子様は楽しく水泳授業に参加できたか？ 96% そう思う

以前と比べ水慣れや泳ぎができるようになったか？ 82% そう思う

今後も続けて欲しいか？ 97% そう思う

○保護者の意見

雨天での中止が無くなった。コーチの指導が良い。衛生的で安心。バス移動が楽しそう。予定日にできて効率的。

その一方、移動に時間がかかる。

他の授業に影響がでるのではないかと少し心配。遊び時間が少ない。

○児童アンケート

クラブでの水泳授業は楽しかったか？ 96% そう思う

授業に進んで参加できたか？ 96% そう思う

コーチの教え方はわかりやすかったか？ 93% そう思う

民間委託の方が以前より上手くなったか？ 87% そう思う

来年もクラブで水泳授業をしたいか？ 92% そう思う

○児童の意見

教え方がわかりやすい。

色々な事ができる様になった。今まで好きではなかったけれど、好きになった。

雨が降ってもプールに入れて良かった。もっと多くやりたい。もっと上手になりたい。

### ○教職員アンケート

子どもたちに良い環境を提供できたか？	100%	そう思う
子どもたちが上手くなったか？	100%	そう思う
教職員の業務の負担軽減になったか？	99%	そう思う

### ○教職員の意見

天候等に左右されず。計画通り実施できる。

安全確保が十分である。見学場所やトイレの面倒をみってくれる。

女子に対する指導が近年、難しくなったが、ベテランの女子コーチによる指導等で問題回避できた。

今後は、学校行事との兼ね合いで実施期間の見直しを図り、教職員の役割の明確化を図る予定である。

課題としては、事故時の責任問題。校内水泳授業と比較して、授業数が少ない。特別な支援が必要な児童への対応が今後の課題である。

## 6 まとめ

### (1) 水泳授業の質の向上

#### ア 専門性の活用

先進地視察先の学校プールの民間委託の調査によると、教員、保護者、児童生徒に対するアンケート結果から、高い評価の満足度が確認され、インストラクターによる専門的な指導により、水泳授業の質の向上が図られる事は期待以上であった。

#### イ 実施環境の安定化

本市では、様々な事由で中止となった場合、予備日への延期などで、今のところ調整がとれているが、室内温水プールの活用は、天気、気温、水温などに左右される事なく、年間のうち長期間にわたって水泳授業ができるため、計画性、確実性、効率性が共に向上する。

#### ウ 指導体制の構築

インストラクターに任せる事により、教員の指導力低下が危惧されるが、アシスタントや、安全管理などで、共に協力しながら授業のレベルアップを図っていくことが理想である。

#### エ 共同利用

本市の近隣小中学校どうしの共同利用も、コンパクトシティである春日市では適していると考えられたが、そもそも屋外プールである事、小中学校のプールの深さが異なる事。移動手段等の課題を考慮すると現実的であると考えにくい。

## (2) 学校プールの施設維持管理

### ア 老朽化への対応

最近、実施された大規模改修により、新しいプールも存在するが、本市のほとんどの学校プールが老朽化している。

### イ コストの再検討

これらは屋外施設であるため、熱中症にも配慮した運用が必要であり、使用は季節的に限定される事、また、使用していない時期にも、点検や防水、安全管理等、維持管理が必要であるため、費用対効果を含め、維持については、総合的に考えるべきである。

### ウ 跡地の利用活用

校舎の最上部ではなく、運動場などに設置されている場合、解体後の跡地利用も含め、検討する必要がある。

## (3) 教職員の働き方改革

### ア 業務負担の軽減

プール施設の水质管理やプール清掃等があり、教職員の業務負担となっている。

民間委託の場合、先進地のアンケート結果でもわかるように、教職員の負担軽減には効果があると考えられる。

### イ 役割の明確化

引率時の安全管理等の新たな負担が発生する事、また、どのような形で水泳授業に関われれば良いかなど、役割分担を明確化した上で、教職員の意向を含め、検討する必要がある。

## 7 結論

本委員会は、「水泳授業の質の向上」「学校プールの維持管理」「教職員の働き方改革」の三点を、約一年間の所管事務調査として実施した。

調査の結果、子どもたちの命を守る水泳教育を泳力向上と安全確保を担保しながら、近年の猛暑や施設老朽化といった厳しい環境下で、いかに継続するかが、喫緊の課題である事が浮き彫りとなった。

市全体の財政健全性を維持しつつ、より良い教育環境を安定的に提供するためには、自前で施設を「所有」し続ける負担を、専門的な指導や設備を「利用」する形へ、戦略的に転換していく視点が必要である。

これにより、将来の施設修繕コストを抑制し、捻出された財源を他の教育環境整備へ柔軟に振り向ける事も可能となり得る。

本市の実情に即した官民連携による新たな水泳教育の仕組みづくりを、多角的な視点から推進すべきとの結論に至った。

## 8 提言

本委員会は、専門的な指導と、全天候型の設備を有する水泳授業の民間委託を、本市の教育の質を向上させる有効な手法として評価する。

一方で導入にあたっては、バス送迎の経費や民間施設の受入能力などの課題を精査する必要がある。

従って、既存施設の老朽化の度合いや、地域バランスを考慮し、改修時期を迎える学校から順次、民間活用の可否を判断する「段階的な導入」を検討すべきである。

その際、春日東小学校のように教育環境の維持が急務な施設については、当面の指導体制を確保するための改修を容認しつつ、並行して全市的な民間委託推進に向けた中長期的なロードマップを策定する事を提言する。

以上